



JAF 公認準国内競技

2024年 JAF 北海道ラリー選手権第6戦
2024年 JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ第6戦
2024年 XCR スプリントカップ北海道第6戦

とがち 2024

特別規則書(草案)

後援： 北海道 陸別町

協力： 陸別ラリーを成功させる会

2024年10月12日(土)～10月13日(日)

とがち2024

大会組織委員会

目次

| | | |
|--------|---------------------------|----|
| 第 1 条 | プログラム | 2 |
| 第 2 条 | 競技会の名称 | 3 |
| 第 3 条 | 競技の格式 | 3 |
| 第 4 条 | 競技種目 | 3 |
| 第 5 条 | 開催日程及び場所 | 3 |
| 第 6 条 | 競技会本部 (HQ) | 3 |
| 第 7 条 | 競技会の概要 | 3 |
| 第 8 条 | オーガナイザー | 4 |
| 第 9 条 | 組 織 | 4 |
| 第 10 条 | 参加申込受付期間 | 4 |
| 第 11 条 | 参加申込および問い合わせ先 (大会事務局) | 4 |
| 第 12 条 | 保 険 | 7 |
| 第 13 条 | 参加車両、クラス区分、参加資格、参加台数および受理 | 7 |
| 第 14 条 | レキの実施方法 | 8 |
| 第 15 条 | タイヤ | 8 |
| 第 16 条 | タイムコントロール | 8 |
| 第 17 条 | スペシャルステージ | 9 |
| 第 18 条 | 整備作業 | 9 |
| 第 19 条 | 賞 典 | 9 |
| 第 20 条 | トラッキングシステム | 10 |
| 第 21 条 | 本規則等の解釈 | 10 |
| 第 22 条 | 本規則の施行 | 10 |
| 付則 1 | アイテナリー | 11 |
| 付則 2 | レッキのスケジュール | 12 |
| 付則 3 | CRO コンペティターリレーションオフィサー | 12 |
| 付則 4 | 陸別イベントセンター及び陸別サーキット | 13 |
| 付則 5 | スタートシグナルのシークエンス | 15 |
| 付則 6 | ラリープレート | 15 |

公 示

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「J A F」という）の公認のもとにF I A国際モータースポーツ競技規則ならびにその付則に準拠したJ A Fの国内競技規則およびその細則、2024年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定及び2024年JMRC北海道TEINラリーシリーズ共通規定、2024年XCRスプリントカップ北海道シリーズ規定ならびに本特別規則に従い準国内競技として開催される。

第1条 プログラム

| 日 時 | アイテム | 場所 |
|-------------|---|---|
| 9月17日（火） | | |
| 9:00～ | 参加申込受付開始 | |
| 9月30日（月） | | |
| ～20:00 | 参加申込受付締切 | |
| 10月12日（土） | | |
| 10:00 | ラリー本部（HQ）オープン | 陸別イベントセンター |
| 10:00～ | サービスパークオープン | 陸別サーキット 駐車場 |
| 12:00～13:30 | レキ受付 | ラリーHQ |
| 12:30～15:30 | レキ開始～終了 | ラリーHQ |
| 14:00～17:00 | 参加確認、公式車両検査 | 陸別イベントセンター 駐車場 |
| 17:00～ | 第1回審査委員会 | 陸別イベントセンター |
| 18:00～ | 開会式及び参加者ブリーフィング ※開会式及び参加者ブリーフィング は行わない。 | 公式掲示板及びWebサイト ※指示事項については、全て公 式通知にて対応する。 |
| 18:00 | スタートリスト公示 | 公式掲示板及びWebサイト |
| 19:00 | ラリー本部（HQ）クローズ | 陸別イベントセンター |
| 10月13日（日） | | |
| 7:00 | ラリー本部（HQ）オープン | 陸別イベントセンター |
| 8:00～ | ラリースタート | サービスパーク |
| 9:34頃～ | サービス A in | サービスパーク |
| 11:26頃～ | ジュニアクラス フィニッシュ | サービスパーク |
| 11:28頃～ | チャンピオン/XCR/オープンクラス サービス B in | サービスパーク |
| 13:53頃～ | チャンピオン/XCR/オープンクラス フィニッシュ | サービスパーク |
| 14:00（予定）～ | 最終車両検査 | サービスパーク |
| 14:45（予定） | 暫定結果発表 | 公式掲示板及びWebサイト |
| 15:15（予定） | 正式結果発表 | 公式掲示板及びWebサイト |
| 15:30（予定） | 表彰式・閉会式 | 陸別イベントセンターステージ |
| 17:00 | ラリー本部（HQ）クローズ | 陸別イベントセンター |

第2条 競技会の名称

2024年JAF北海道ラリー選手権第6戦
2024年JMRC北海道TEINラリーシリーズ第6戦
2024年XCRスプリントカップ北海道第6戦
とちち2024

第3条 競技の格式

JAF公認 準国内格式、JAF公認番号 2024年TBA号

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

第5条 開催日程及び場所

2024年10月12日（土）～10月13日（日）の2日間
北海道足寄郡陸別町

第6条 競技会本部（HQ）

所在地：北海道足寄郡陸別町字ウエンベツ 陸別イベントセンター
HQ開設時間 10月12日（土）10：00～19：00
10月13日（日） 7：00～17：00
HQレイアウト図は付則4に示す

第7条 競技会の概要

スペシャルステージの路面：グラベル（非舗装）73%：舗装27%

レグの数：1

JAF北海道ラリー選手権/JMRC北海道TEINラリーシリーズチャンピオンクラス/

XCRスプリントカップ北海道クラス/オープンクラス

総走行距離：約113km

スペシャルステージの合計距離：約44km

スペシャルステージの数：7

セクションの数：3

JMRC北海道TEINラリーシリーズジュニアクラス

総走行距離：約70km

スペシャルステージの合計距離：約26km

スペシャルステージの数：4

セクションの数：2

第8条 オーガナイザー

JAF 加盟クラブ No.49003 ラリーチーム.カンサー (略称：R.T.C)

所在地：〒080-0805 帯広市東5条南22丁目1 (有)関口造園内

代表者氏名：岡村 寛一

TEL：0155-24-7721 FAX：0155-27-7322

E-mail：sekiguchi-zouen@titan.ocn.ne.jp

URL：http://rtc-rally.com

第9条 組織

1) 組織委員会

・組織委員長： 岡村 寛一

・組織委員： 関口 真弘 組織委員： 添田 剛司

2) 競技会主要役員

(1) 競技会審査委員会

・審査委員長： 秋葉 貴之 審査委員： 藤原 篤志

(2) 競技役員

・競技長： 乙供 邦彦 技術委員長： 渡辺 雄治

・コース委員長： 岡村 寛一 救急委員長： 添田 剛司

・計時委員長： 永井 真 事務局長： 関口 真弘

(3) コンペティターズリレーションオフィサー

・CRO 山田 堅一

第10条 参加申込受付期間

・受付開始：2024年 9月17日(火) 9：00

・受付締切：2024年 9月30日(月) 20：00

第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

1) 事務局：ラリーチーム.カンサー

所在地：〒080-0805 帯広市東5条南22丁目1 有限会社 関口造園内

事務局長：関口 真弘

TEL：0155-24-7721

E-mail：sekiguchi-zouen@titan.ocn.ne.jp

URL：http://rtc-rally.com

2) 提出書類

参加申込提出書類を参加受付期間内に電子メールまたは郵送にて、下記参加申込先まで申込むこと。以下の参加料・登録料を参加受付期間内に振込むこと。また、**参加申し込み提出書類を電子メールで送付する場合、その原本を参加確認時までに HQ の大会事務局に提出しなければならない。**

(1) 提出書類

1-1 JMRC 北海道 JAF 公認ラリー参加申込書

1-2 JMRC 北海道ラリー車両改造申告書

1-3 サービス登録・参加料等明細書

2-1 ラリー競技に有効な自動車保険（任意保険）の証券写し又は領収書写し又は JMRC 北海道互助会ラリー見舞金申込書（原本）（他地区から参加する場合でこの制度に準ずるものは可とする）

2-2 クルーの普通傷害保険の加入証等の写し又は、互助会（共済等）加入証等の写し

3-1 ドライバーとコ・ドライバーの運転免許証の写し

3-2 ドライバーとコ・ドライバーの競技者ライセンスの写し

4-1 自動車検査証(電子車検証の場合は自動車検査証記録事項)の写し

4-2 自賠責保険証明書（自賠責保険証）の写し

5-1 参加料振込控への写し（現金書留を除く）

3) 参加料

| | |
|--|------------------|
| JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス | 50,000円(58,000円) |
| JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス | 42,000円(50,000円) |
| XCR スプリントカップ北海道クラス | 48,000円(50,000円) |
| オープンクラス | 44,000円(52,000円) |
| サービス車両登録1台(7.5m×3.5m 1区画割り当て) (下記、サービススペース割り当て要領参照) | 3,000円 |
| 追加スペース1区画(7.5m×3.5m 1区画割り当て) (下記、サービススペース割り当て要領参照) | 2,000円 |
| JMRC 北海道互助会ラリー見舞金 | 3,000円 |

・参加競技車両1台につき7.5m×3.5mの1区画が割り当てられる。

※サービススペース割り当て要領

参加競技車両1台につき、サービス車両、追加スペース合わせて最大2区画の申込みを上限とする。

※チームとして複数の競技車をサービスする場合、参加申込時にサービスカー登録書にその旨を記載すること。

・上記参加料は、参加者2名がJMRC北海道に加盟するクラブ・団体の構成員（競技運転者許可証に押印されたクラブ登録印により確認）で非構成員の参加料より1名につき3,000円を割り引いた金額とし、さらにJMRC北海道互助会会員またはJMRC北海道を加入団体とするスポー

ツ安全保険加入者（加入証明できるものにより確認）で非会員の参加料より1名につき1,000円を割り引いた金額である。（JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ共通規定 11 条）

・XCR スプリントカップ北海道クラスの参加料は参加者2名が共に JMRC 北海道互助会会員または JMRC 北海道を加入団体とするスポーツ安全保険加入者（加入証明できるものにより確認）で非会員の参加料より1名につき1,000円を割り引いた金額である。

・XCR スプリントカップ北海道クラスでは、JMRC 北海道に加盟するクラブ・団体の構成員による割引はない。

・カッコ内の参加料は、2名とも JMRC 北海道加盟のクラブ・団体の非構成員であり、かつ互助会未加入又は JMRC 北海道を加入団体とするスポーツ安全保険の未加入者の場合の参加料である。

4) サービス車両及びサービス員の登録

所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申し込むこと。1台のサービス車両で複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

※サービス員の登録（無料）無しにサービスパーク内での作業は出来ない。

※サービス車両を登録していなくても、競技中（ラリースタートから全車フィニッシュまで）を除き、サービスパーク内に一時的に車両を入れることはできるが、人員の乗降や物品の搬入などが終わったら速やかに車両を移動しなければならない。

5) 正式参加受理後のクルーの変更は認められない。ただし、コ・ドライバー及び参加車両について参加者から理由を付した文章が提出され、本競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。参加クラスの変更を伴う参加車両の変更は認められない。

6) 参加料の支払い

参加料は、参加受付期間内に下記の銀行口座へ振込、または現金書留にて送金のこと。

※振込先

北洋銀行帯広南支店 普通口座 0291687

口座名義人 ラリーチーム、カンサー

※振込の場合は振込の控えの写しを参加申込書に添付しメールにて送信、または郵送すること。

※振込手数料は申込者の負担とする。

※参加受理書は発行しない。参加申込受理の確認は、当クラブホームページに公開するエントリーリストで確認すること。

7) 参加申込先

住所 : 〒080-0805 帯広市東5条南22丁目1
名称 : 有限会社 関口造園内 とち 2024 大会事務局
TEL : 090-8902-2011 (18:00~21:00)
E-Mail : sekiguchi-zouen@titan.ocn.ne.jp
担当者 : 関口 真弘

第12条 保 険

2024年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険（または共済等）、および搭乗者保険（または共済等）に加入していること。

JMRC 北海道互助会ラリー見舞金（1台3,000円）加入希望の者は、参加申し込みと同時にラリー見舞金の申込書を添えて申し込む事。

第13条 参加車両、クラス区分、参加資格、参加台数および受理

1) 参加車両

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス

ラリー RRN、RJ、RPN、RF、AE 車両

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

ラリー RRN、RJ、RPN、RF、AE、RB 車両

XCR スプリントカップ北海道クラス

※XCR スプリントカップ北海道クラス参加車両は2024年XCR スプリントカップ北海道シリーズ規定に従う事。

オープンクラス

排気量・駆動方式による区分なしのラリー RRN、RJ、RPN、RF、AE、RB 車両

2) クラス区分

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス

RA-1 排気量が2,500ccを超える車両

RA-2 排気量が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の4輪駆動の車両

RA-3 排気量が1,500cc以下の2輪駆動の車両

RA-4 排気量が1,500cc以下のAT車両、及びAE車両(排気量・駆動方式による区分無し)

※2024年JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ共通規定(確定版)による。

※チャンピオン RA-1 クラス車両のターボチャージャーシーリングは、事前に当クラブの技術委員長と調整のうえ、公式車両検査までに封印を完了しておく事。すでに封印がなされ、保持されている場合は、年度をまたいでも有効とする

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

RA-1 排気量が2,500ccを超える車両

RA-2 排気量が1,500ccを超え、2,500cc以下の車両及び1,500cc以下の4輪駆動の車両

RA-3 排気量が1,500cc以下の2輪駆動の車両

※2024年JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズ共通規定(確定版)による。

XCR スプリントカップ北海道クラス

XC-1

XC-2

XC-3

※2024年XCR スプリントカップ北海道シリーズ規定による。

オープンクラス

OP 排気量・駆動方式による区分なし

3) 参加資格

国内競技運転者許可証AまたはBもしくは国際ラリー競技に有効な競技運転者許可証の所持者。

4) 参加台数

75台まで。

5) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、参加料等は返金される。

6) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

第14条 レキの実施方法

1) 10月12日(土)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。

2) 開催地域での練習走行を禁止する。

3) レキには、当該競技会参加車両での走行も認める。

4) レキの間、車両にはレキ用プレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。

さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。

5) 上記2)、4)に違反した場合に、道路補修が必要な場合は補修費を徴収すると共に本競技会審査委員会に報告される。

6) レキのスケジュールは付則2に示す。

第15条 タイヤ

1) 使用できるタイヤは、マッド&スノー表示のある一般市販ラリータイヤとする。使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用すること。

(XCR スプリントカップ北海道クラスおよびオープンクラスを除く)

2) XCR スプリントカップ北海道クラスへの参加者は2024年XCR スプリントカップ北海道シリーズ規定に従うこと。

3) 全クラス、タイヤ本数は制限しない。

第16条 タイムコントロール

1) 公式時計は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。

2) レグの最終タイムコントロール。

本競技会において、TC7Aは早着ペナルティの対象としない。

※ジュニアクラスのTC4Aは、早着を認めない。

第17条 スペシャルステージ

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測し、成績に反映する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) スタートの方法および合図は、電気式スタートシグナルにて行う。但し、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定26条6に従い行う。
(本競技会では付則5にあるスタートシグナルのシーケンスを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

第18条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督下で行われる。
- 2) 整備作業は、サービスパーク内の各々指定された区画内でのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない(コントロールエリアおよびパークフェルメは除く)。
- 4) 整備作業の範囲
 1. タイヤの交換
 2. ランプ類のバルブ交換
 3. 点火プラグの交換
 4. Vベルトの交換
 5. 各部位の点検・増し締め
 6. 作業前に申告され、技術委員長に許可された項目
- 5) 整備作業申告書
上記作業範囲中、6項についてはロードブック綴込みの整備作業申告書に整備内容を記載して技術委員(長)に提出し、技術委員長の許可を得るものとする。また、整備中は同申告書を当該車両のフロント部分に提示しておくこと。
- 3) サービスパーク内には競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申し込み時に登録され、サービス車両であることを示す通行証(サービスカー登録証)を車外から見える位置(ダッシュボード上など)に掲示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、サービスパークの美化に努めること。
- 5) サービスパーク内においては、いかなる車両も20km/hを超えて走行してはならない。

第19条 賞典

JAF 北海道ラリー選手権/JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズチャンピオンクラス

各クラス 1～3位 JAFメダル・主催者楯・副賞
4位以下 副賞

JMRC 北海道 TEIN ラリーシリーズジュニアクラス

各クラス 1～3位 主催者楯・副賞
4位以下 副賞

XCR スプリントカップ北海道クラス

各クラス 1～3位 主催者楯・副賞
4位以下 副賞

オープンクラス 副賞

※但し、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限を行う。

この場合の正式な賞典台数は、公式通知にて明示される。

第20条 トラッキングシステム

- 1) 安全管理のため、RallyStream によるトラッキングシステムを採用し、全ての参加者に使用を義務づける。レキの時から使うことができないといけない。
- 2) RallyStream のアプリがインストールされたスマートフォンを緊急時にすぐに操作できるよう車両に装備し、フィニッシュまで動作するよう電源または補助バッテリーを接続できるようにしなければならない、(カバンやダッシュボードの中、ドアポケット等へ入れておくことは認められない)
- 3) RallyStream のアプリはレッキ受付までに最新版にアップデートしておくこと。

ラリースタートからフィニッシュまで RallyStream のアプリが動作し、トラッキングできるようにしなければならない。(サービスパークおよびリグループ内を除く)

※これに違反した場合は、大会審査委員会により失格を上限とする罰則が与えられる場合がある。

※RallyStream について、詳細は <https://www.rallystream.net/> を参照のこと。

選手向け導入ガイド <https://www.rallystream.net/competitor/competitors-guide/>

第21条 本規則等の解釈

本規則及び競技に関する諸規則の解釈についての疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定をもって最終とする。

第22条 本規則の施行

本規則は2024年 9月12日より実施する。

付 則 1. アイテナリー

2024年JAF北海道ラリー選手権第6戦/2024年JMRC北海道TEINラリーシリーズ第6戦
2024年XCRスプリントカップ北海道第6戦



とがち2024

| 2024.10.12-13 | | ITINERARY | | | Ver.2024.09.12 | |
|---------------|--------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------|
| TC | Location | SS | Liaison | Total | Target | First |
| SS | | Distance | Distance | Distance | Time | Car due |
| 0 | Start | | | | | 8:00 |
| 1 | pontomamukawazoi | | 8.26 | 8.26 | 0:20 | 8:20 |
| SS1 | New YAYOI 1 | 8.52 | | | | 8:23 |
| RZ1 | 給油1(陸別町) | | (10.54) | (19.06) | | |
| | Distance to RZ2 | (13.16) | (22.13) | (35.29) | | |
| | Distance to 7A | (35.60) | (50.91) | (86.51) | | |
| 2 | rikubetsu | | 13.65 | 22.17 | 0:50 | 9:13 |
| SS2 | RIKUBETSU LONG 1 | 4.64 | | | | 9:16 |
| 2A | Regroup in | | 0.22 | 4.86 | 0:08 | 9:24 |
| | Regroup | | | | | |
| 2B | Regroup out Service A in | | | | | 9:34 |
| | Service A(Service Park) | (13.16) | (22.13) | (35.29) | 00:30 | |
| 2C | Service A exit | | | | | 10:04 |
| 3 | pontomamukawazoi | | 8.26 | 8.26 | 0:20 | 10:24 |
| SS3 | New YAYOI 2 | 8.52 | | | | 10:27 |
| RZ2 | 給油2(陸別町) | | (10.54) | (19.06) | | |
| | Distance to RZ3 | (17.80) | (25.45) | (43.25) | | |
| | Distance to 7A | (22.44) | (28.78) | (51.22) | | |
| 4 | rikubetsu | | 13.65 | 22.17 | 0:50 | 11:17 |
| SS4 | RIKUBETSU LONG 2 | 4.64 | | | | 11:20 |
| 4A | Regroup in(Finish) | | 0.22 | 4.86 | 0:08 | 11:28 |
| | Regroup | | | | | |
| 4B | Regroup out Service B in | | | | | 11:38 |
| | Service B(Service Park) | (13.16) | (22.13) | (35.29) | 00:30 | |
| 4C | Service B exit | | | | | 12:08 |
| 5 | rikubetsu | | 3.05 | 3.05 | 0:10 | 12:18 |
| SS5 | RIKUBETSU LONG 3 | 4.64 | | | | 12:21 |
| 6 | pontomamukawazoi | | 8.53 | 13.17 | 0:28 | 12:49 |
| SS6 | New YAYOI 3 | 8.52 | | | | 12:52 |
| RZ3 | 給油3(陸別町) | | (10.54) | (19.06) | | |
| | Distance to 7A | (4.64) | (3.33) | (7.97) | | |
| 7 | rikubetsu | | 13.65 | 22.17 | 0:50 | 13:42 |
| SS7 | RIKUBETSU LONG 4 | 4.64 | | | | 13:45 |
| 7A | Finish | | 0.22 | 4.86 | 0:08 | 13:53 |
| | | (17.80) | (25.45) | (43.25) | | |
| TC0-7A | Rally Totals | 44.12 | 69.71 | 113.83 | | |
| TC0-4A | Rally Totals | 26.32 | 44.26 | 70.58 | | |

※ジュニアクラスはTC4Aで終了とする

付 則 2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

付 則 3. CRO コンペティターリレーションオフィサー

写真挿入

| | |
|----------|---------------|
| 氏 名 | 山田 堅一 |
| 携帯電話 | コミュニケーションにて示す |
| 行動スケジュール | コミュニケーションにて示す |

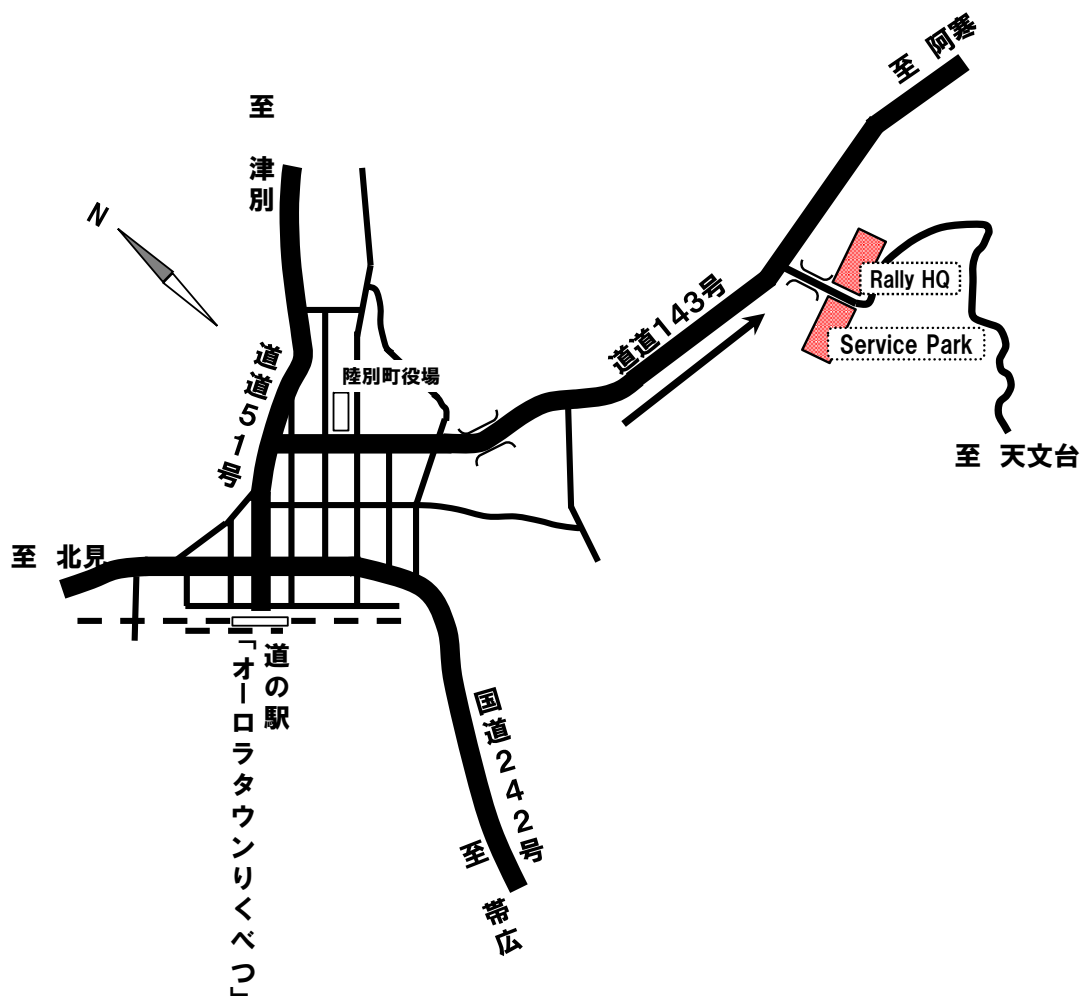
ラリー会場までの案内図

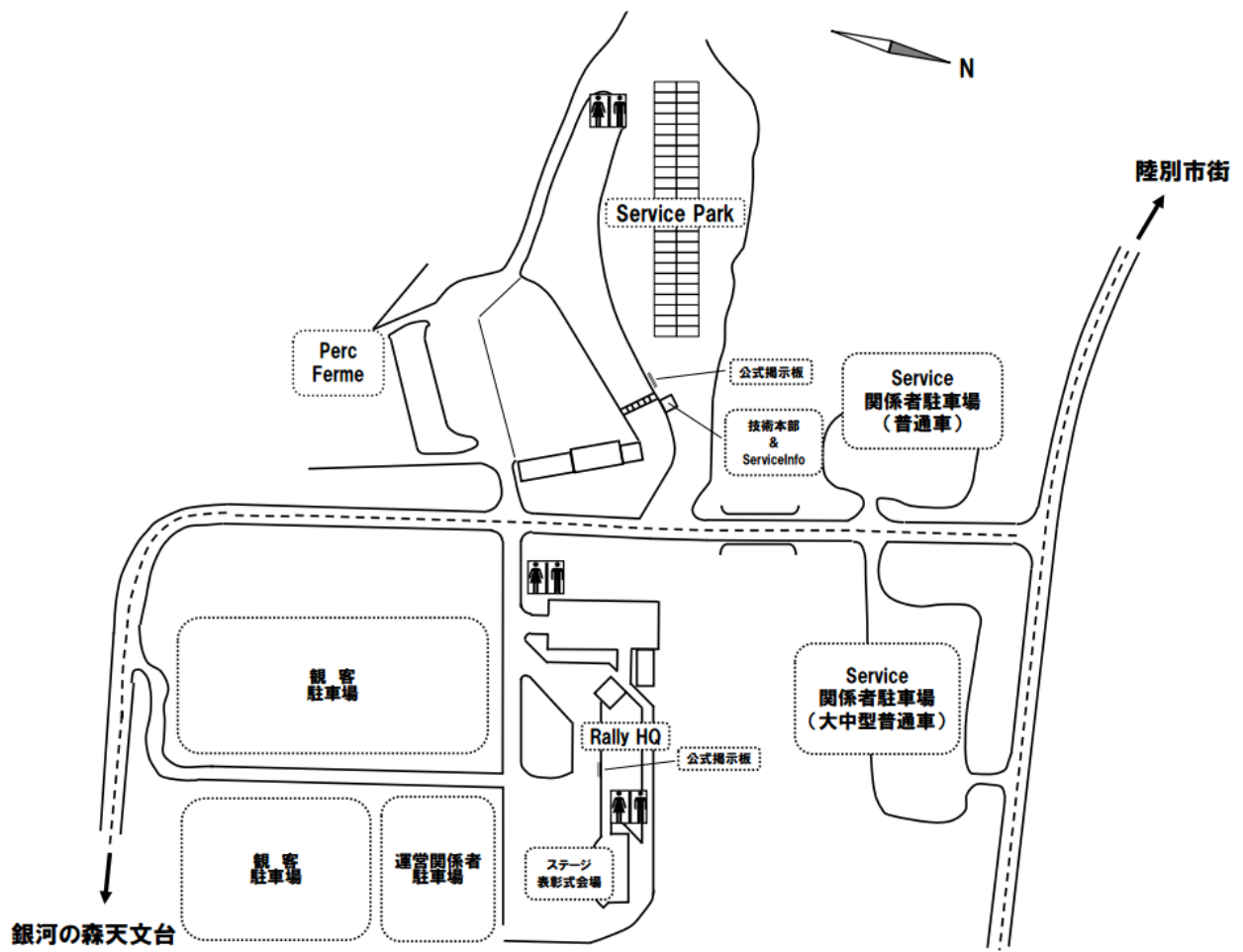


ラリーHQ

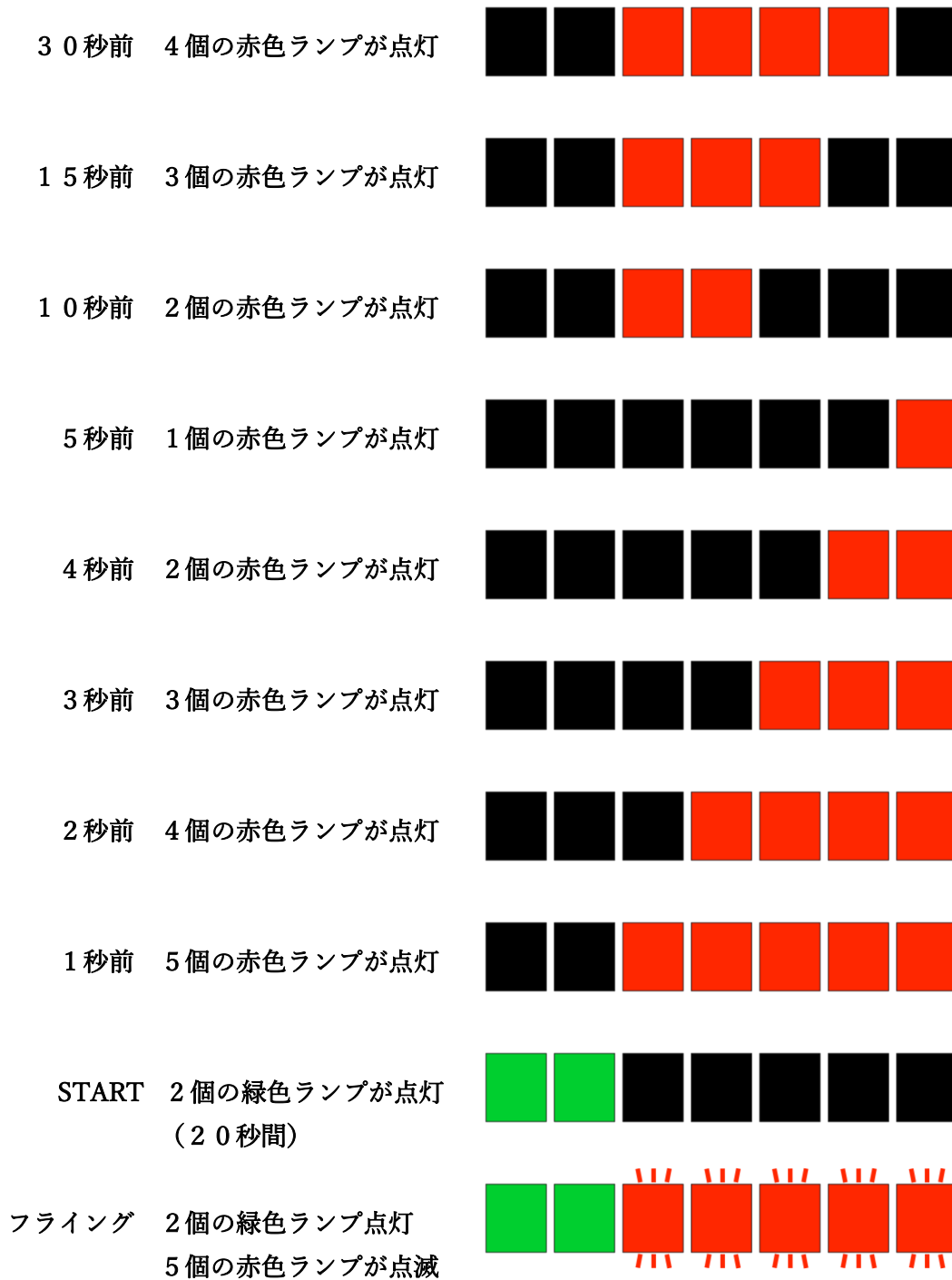
陸別町 銀河の森 イベントセンター
北海道足寄郡陸別町字ウエンベツ

道の駅「オーロラタウンリクベツ」から約1.6km
道道51号線津別方向に向かい、街灯等に
設置してある、「天文台」の青看板を目印に進む





付 則 5. スタートシグナルのシーケンス



付 則 6. ラリープレート

- J A Fゼッケン : 左右ドア2枚
- ダンロップゼッケン : ボンネット1枚
- J A F公認ラリー競技会之証 : 左リアウインドウの目視可能な場所